

玉村町チームオレンジの立ち上げ経過 と取り組みについて

～ご本人やサポーターの日常に笑顔を！～

群馬県 玉村町 健康福祉課 高齢政策係
チームオレンジコーディネーター

齊藤 道子
石関 綾

チームオレンジ 上飯島第1

山口 直子
木村 佳代子

玉村町マスコットキャラクター
たまたん





～ 発表のながれ ～

1. 玉村町の現状

2. チームオレンジの立ち上げ経過

- ・認知症サポーターステップアップ講座の内容
- ・チーム結成の経過

3. チームオレンジの取り組み

4. 今後の課題



1. 群馬県玉村町の認知症を取り巻く現状

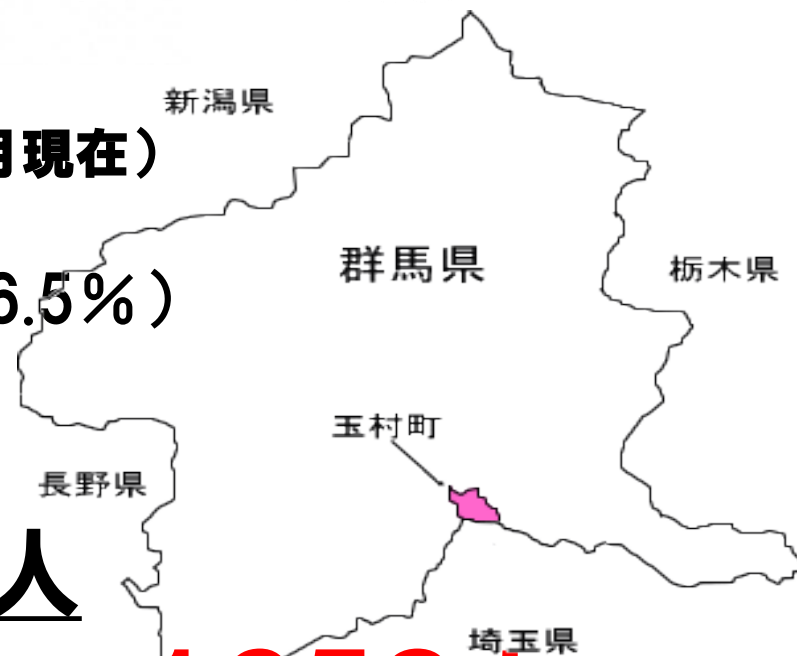
玉村町の人口は？ 3万6099人(令和4年1月現在)

高齢者人口は？ 9551人(高齢化率26.5%)

認知症の方の数 2025年 推計

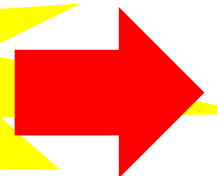
(5人に1人とする) 1910人

※ちなみに、小学生(5校)の合計数？ 1658人



つまり…

少子高齢化！！



「認知症になっても
笑顔で暮らせる町」へ
地域の体制づくり



★ **認知症サポーター養成講座（随時）**

令和4年 1月現在 累計 3705名

（令和3年度 中学校 466名 一般 19名）

★ **認知症サポーターステップアップ講座（年1回）**

平成29年より年1回 計4回開催

受講者 121名 ➡ **オレンジサポーター**

★ **オレンジサポーター全体研修（年1回）**

オレンジサポーターのフォローアップ研修





< 認知症ステップアップ講座の内容 > 令和3年7月

～ 2日間 ～

- ① 認知症の症状と本人から見た生活の困り事(大学)
 - ② 認知症の方の生活実態(初期集中支援チーム)
 - ③ 個人情報取り扱い(役場)
 - ④ 認知症サポーターに役立つ知識と技術(大学)
 - ⑤ 認知症サポーターさんの活動紹介(役場)
 - ⑥ チームオレンジについて(コーディネーターより)
- 

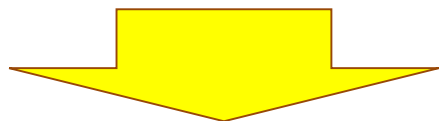
2. チームオレンジの立ち上げ経過

地域包括支援センターに、Aさん家族から相談！！

「認知症が進んできたけど、居場所は楽しみにしている」



Aさんが通っていた**居場所・筋トレ**のメンバーに
オレンジサポーターがいた！！



本人と一緒に居場所で活動している**オレンジサポーター**さんに相談

Aさんとのチーム結成に快諾！！

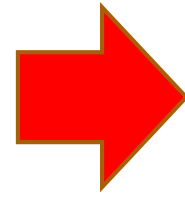
<チームオレンジ立ち上げの流れ>

スタート！

チームオレンジ始動

チームオレンジ登録

チームオレンジ説明会(研修)

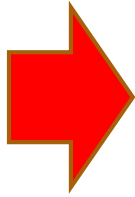


チームメンバー・協力者で打合せ
活動拠点や活動内容を検討

スマイルプラン(活動計画)を作成
★認知症本人のニーズの把握



本人・家族とチームをつなぐ！
チームオレンジコーディネーターが介入！



チームオレンジ結成の意向
ステップアップ講座修了・受講予定者

一緒に考え
進めましょう



3. 実際の活動

＜上飯島第1＞

チームオレンジメンバー：5名

本人、家族（2名）、オレンジサポーター2名

拠点：公民館（Aさんの自宅から徒歩圏内）

連携：担当ケアマネ、地域包括支援センター、（食堂）

活動：居場所での筋力トレーニング、吹き矢

地域の見守りウォーキング（小学校下校時）

頻度：週1～2回（月曜日、火曜日）



<チームオレンジ 上飯島第1 >



<チームで見守りウォーキング:毎週月曜日>
小学生の下校時に校門で声がけし、歩いて自宅へ!



4. 活動することで分かった課題

①地域・医療・介護の連携

症状の進行に合わせて、チームがケアマネ等医療従事者も交えて活動内容を検討

②公平な支援

普段のお付き合いがとても大切

認知症本人はチームでの活動を希望するが、近隣サポーターが拒否するケースがあった → 地域包括支援センターでフォロー

③家族支援

定期的に家族と連絡を取り、情報を共有する

④通いの場の啓発

元気なころから、通いの場への参加を促す！！ コレ大切！



認知症の啓発動画
「**寸劇で学ぼう認知症**」を玉村町の
公務員ユーチューバーと制作しました！

ご清聴ありがとうございました

